

平成18年度相原市長マニフェスト(政策地区別編)実施状況の概要

平成19年3月現在

マニフェストの宣言内容						マニフェストに対する18年度事業実施状況及び今後の計画の概要		
政策	項目	事業内容	対象自治区	担当課	事業費(千円)	18年度事業実施状況及び今後の計画の概要	計画総事業費(計画年度)	18年度執行額(千円)
24	保健福祉市民センターの整備	21年度までに保健センター、障害児通園センター、老人福祉センター、在宅介護支援センター機能を持つ、保健福祉市民センター施設整備事業を行います。	水沢区	健康福祉部健康増進課	2,000,000	市民プラザ・マッセの整備に伴い、保健福祉市民センターの機能の相当部分が整備されたことなどから、18年度の新市建設計画の見直しにおいて「子育て支援施設」等を整備することとしました。	600,000(平成20)	
25	保育所の改築	20年度までに保育所(1箇所)の改築事業を行います。	江刺区	健康福祉部子ども家庭課	100,000	19年度に田原保育所、20年度に伊手保育所をそれぞれ改築整備し、就学前児童の安全確保と保育環境の整備充実を図るとともに、新たな保育需要に対応します。	536,735(19~20)	
26	幼保一体施設の整備	18年度に幼稚園と保育所を統合して、新設する事業を行います。	前沢区	健康福祉部子ども家庭課 教委事務局 教育総務課	400,000	区内の小学校老朽化との関連で統合小学校建築と幼保一体施設整備の調整を行った結果、統合小学校建築を優先させることとし、幼保一体施設整備については27年度以降とすることとしました。なお、懸案であります分園の廃止と待機児の解消につきましては、平成19~20年度に現保育所の拡張整備を行い対応します。	187,000(19~20) (19~20、27~)	
27	幼保一体施設の整備	18年度に幼保一体化施設の整備として、衣川保育所・子育て支援センター建設事業を行います。	衣川区	教委事務局 教育総務課	200,000	既存施設の老朽化、少子化による施設運営の効率化、保育ニーズの多様化など、様々な保育ニーズとこれらの問題解消を図ります。 平成18年度は実施設計を行い、建設工事に着手。平成19年6月の開園を予定しています。	315,604(18~19)	154,633
28	小学校校舎の改築	23年度までに小学校校舎改築事業(1校)を行います。	水沢区	教委事務局 教育総務課	700,000	現学校施設の中で最も古い真城小学校校舎の改築工事を実施します。今後の計画として、平成21年度改築工事に向け、平成19年度に地元協議、平成20年度に調査・設計を進めることとしています。	1,936,369(20~23)	

平成18年度相原市長マニフェスト(政策地区別編)実施状況の概要

平成19年3月現在

マニフェストの宣言内容						マニフェストに対する18年度事業実施状況及び今後の計画の概要		
政策	項目	事業内容	対象自治区	担当課	事業費(千円)	18年度事業実施状況及び今後の計画の概要	計画総事業費(計画年度)	18年度執行額(千円)
29	小学校校舎の改築	23年度までに小学校校舎改築事業(1校)を行います。	江刺区	教委事務局教育総務課	1,400,000	岩谷堂小学校の現校舎は、昭和33年度の建築であり、昭和60年度から平成2年度にかけて屋根や外壁等大規模改修をしましたが、給水施設や床下部分の傷みが著しいことから、改築工事を実施し、安全かつ快適な環境をつくります。 平成22年度改築工事に向け、平成19年度に地元協議、平成20年度に用地取得造成、平成21年度に調査・設計を進めることとしています。	2,406,794 (20～23)	
30	世界遺産登録保存の推進	19年度までに白鳥館遺跡を世界遺産登録し、保存する事業を行います。	前沢区	総合政策部企画調整課世界遺産登録推進室	100,000	平成20年度の登録のための推薦書をユネスコに提出することが出来ました。史跡の公開に向けた公有地化にも着手しました。今後は、公有地化を継続しながら仮整備に着手します。 併せて、世界遺産登録を目指している、白鳥館遺跡を保存することにより、衣川区の長者ヶ原廃寺跡とともに、より一層の旧市町村間の交流や連携が円滑に進むことを目指しながら、観光地としての新市の発展を目指します。 平成18年度30,414千円 公有地化等22,008千円・説明版設置6,758千円・推薦書作成1,648千円)	166,434 (18～23)	30,414
31	中学校校舎の改築	21年度までに中学校建設事業(1校)を行います。	衣川区	教委事務局教育総務課	800,000	老朽化している衣川中学校校舎(昭和39年建設)を整備することにより、若い世代の定住化促進と明るく活気ある、新しい地域づくりにつなげます。 平成18年度は耐力度調査を実施しました。19年度に地元協議、用地取得、基本設計を行い、平成20年度の実施設計、改築工事へ進めます。	1,347,373 (18～21)	3,750
32	農業用水再編対策の推進	19年度までに農業用水再編対策事業(県営事業)として、かんがい排水事業を行います。	水沢区	産業経済部農林課	30,000	18年度に引き続き19年度も基幹農業用排水施設の整備を継続して行い、農業用水の確保や水利用水の安定化・合理化を図り、農業経営の安定化を図ります。	15,955 (18～19)	8,046
33	経営体育成基盤整備の推進	23年度までに県営土地改良事業として、経営体育成基盤整備事業を行います。	江刺区	産業経済部農林課	150,000	H18年度は増沢東部地区ほか3地区に着手しました。今後も農業基盤整備により農用地の高度利用及び農村集落の生活環境の充実を図ります。	166,124 (18～24)	42,221

平成18年度相原市長マニフェスト(政策地区別編)実施状況の概要

平成19年3月現在

マニフェストの宣言内容						マニフェストに対する18年度事業実施状況及び今後の計画の概要		
政策	項目	事業内容	対象 自治区	担当課	事業費 (千円)	18年度事業実施状況及び今後の計画の概要	計画総事業 費(計画 年度)	18年度執行額 (千円)
34	経営体育成基盤整備の推進	24年度までに経営体育成の県営圃場整備事業を行います。	前沢区	産業経済部農林課	300,000	18年度は6地区で事業実施しました。今後も継続して営農規模拡大を目指した大規模ほ場整備事業を行う事により、農作業の受委託や農地の流動化を促進し、担い手の育成を図るとともに生産コスト低減、農業の近代化及び農業経営の安定を図ります。	616,327 (18～24)	74,577
35	農業生産総合対策の推進	21年度までに、農業協同組合を事業主体として、高性能農業用機械、近代化施設等の整備に対する支援を行う農業生産総合対策事業を行います。	胆沢区	産業経済部農林課	1,100,000	奥州市胆沢区及び金ヶ崎町を受益地に、中央カントリーエレベーターを整備する予定です。	1,510,000 (20～21)	
36	森林公園を活用した交流活動	27年度までに、森の学校、水環境の再生、都市住民の林業や農産物の体験交流を内容とした事業を行います。	衣川区	産業経済部農林課	30,000	地域の自然全体を公園や博物館(エコミュージアム)とみなしてネットワークで結び、都市住民との交流の舞台とする。G・Tやワーキングホリデー・企業の森林整備活動やESCO事業等の受け皿としてヒトとカネの交流から、最終的には農林産物の直送などの、モノの交流にまで発展させます。	26,000 (20～27)	
37	工業鋳物高度化の推進	18年度から22年度まで岩手大学工学部付属鋳造技術研究センターの新技術応用研究部門(サテライト)の運営を支援する工業鋳物高度化事業を行います。	水沢区	産業経済部商工観光課	50,000	奥州市が岩手大学に10,000千円を寄附し、岩手大学工学部付属鋳造技術研究センター新技術応用展開部門を設置したことにより、産学官連携をさらに推進しながら鋳物技術交流センター事業を展開しています。 「経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業」の採択(18年度決算額54,193千円)及び「いわて鋳造研究会」等の研究活動を通して、若手技術者が中心になって岩手大学教授等からの指導を受けながら同大学の研究シーズ(技術・材料)を活用した技術・製品の高度化、製品開発に取り組んでおり、将来的に地域鋳物産業の活性化へとつながることが期待されます。 今後も鋳造製品の品質向上と新商品開発を本格的に推進するため、岩手大学の持つ技術や人的財産を活用しながら、本市の地域資源を活かした新しい産業創出や地域産業の技術向上を目的とした支援活動に努めます。	55,000 (18～22)	11,000

平成18年度相原市長マニフェスト(政策地区別編)実施状況の概要

平成19年3月現在

マニフェストの宣言内容						マニフェストに対する18年度事業実施状況及び今後の計画の概要		
政策	項目	事業内容	対象自治区	担当課	事業費(千円)	18年度事業実施状況及び今後の計画の概要	計画総事業費(計画年度)	18年度執行額(千円)
38	産業支援・交流センターの整備	19年度に産業支援・交流センター整備事業を行います。	江刺区	産業経済部商工観光課	400,000	事業実施計画の見直しにより、平成20年度に繰り延べました。	400,000(20)	—
39	優良建築物等の整備	23年度までに優良建築物等整備として、まちづくり事業(1箇所)を行います。	水沢区	都市整備部都市計画課	160,000	大町地区の商業再生と生活基盤の整備を進め、中心市街地活性化を図ります。	160,000(19~23)	
40	郷土先人記念館の整備	19年度に芸術文化に関する先人を顕彰する施設を整備し、市街地の活性化や観光振興を図るため、郷土先人記念館整備事業を行います。	江刺区	教委事務局生涯学習課	30,000	芸術・文化に関する先人を顕彰する施設を整備し、市街地の活性化や観光振興を図ります。平成19~20年度で調査、検討を進め、平成21年度に施設整備を進める計画です。	30,000(19~21)	
41	街なみ環境の整備	24年度までに歴史的街なみの再生とともに、生活環境の向上を図るため、まちづくり事業街なみ環境整備事業(1箇所)を行います。	水沢区	都市整備部都市計画課	270,000	往時を偲ばせる武家屋敷や町割を活用した歴史的まちなみを再生し、地区住民の生活環境の向上を図ります。18年度は奥州市都市景観保存事業費補助等を実施し、19年度は田小路線幅員6m延長331mを施工予定です。	225,020(18~24)	567
42	光ネットの整備	21年度まで継続し、情報通信基盤整備として、光ファイバー網を敷設します。	江刺区	総合政策部情報政策課	1,600,000	インターネット接続に加え、テレビ難視聴を解消するため、テレビ地上波のデジタル化に対応したケーブルテレビ事業の開始に向けて準備を進め、住民サービスの向上、地域における情報格差の解消により豊かで活力ある地域社会の推進を図ります。 ・平成18年度実施済事業の概要 光ケーブル309,350mを敷設。1,000世帯を接続。 ・今後の整備予定 平成19年度...光ケーブル300kmを敷設。1,500世帯を接続。 平成20年度... " 225kmを敷設。1,500世帯を接続。 平成21年度... " 150kmを敷設。1,000世帯を接続。 接続世帯数は見込みであり、申し込み状況により増減あり。	1,397,489(18~21)	603,717

平成18年度相原市長マニフェスト(政策地区別編)実施状況の概要

平成19年3月現在

マニフェストの宣言内容						マニフェストに対する18年度事業実施状況及び今後の計画の概要		
政策	項目	事業内容	対象自治区	担当課	事業費(千円)	18年度事業実施状況及び今後の計画の概要	計画総事業費(計画年度)	18年度執行額(千円)
43	JR前沢駅の整備	18年度にJR前沢駅の鉄道東西交流通路設置を内容とするふるさとづくり事業を行います。	前沢区	都市整備部都市計画課	300,000	JR前沢駅の駅舎を平成16年から着手、駅舎面積1,048.3㎡を施工し、東西交流通路、公衆用トイレ、駅事務室、待合室が完成したことにより、新市の南の玄関口としてふさわしいイメージの向上に資するとともに、新市住民の利便性の拡大を図りました。	226,484 (18)	226,484
44	防災まちづくりの推進	27年度までに初期消火体制を充実させるための施設整備として、コミュニティ消防センター、防火水槽、ポンプ自動車等を整備する防災まちづくり事業を行います。	胆沢区	市民環境部生活環境課	300,000	地域防災の要となっている消防団の施設・設備を強化・充実し、災害対応力の向上を図ります。 H18年度事業(消防ポンプ自動車1台、防火水槽3基)	276,642 (18~27)	26,177
45	橋梁の整備	20年度までに橋梁整備事業(1箇所)を行います。	衣川区	都市整備部建設課	200,000	関袋橋を整備し、住民の利便性の向上を図るため、平成18年度は、橋台1基及び護岸工300㎡、ブロック積工417㎡を施工しました。なお19年度は上部工(桁製作・架設)を施工予定です。	179,510 (18~20)	60,052
46	都市と農村の共生・対流の推進	21年度までに農業・農村の資源活用及び周辺環境整備を行いながら、都市と農村の共生・対流事業を行います。	江刺区	産業経済部農林課	200,000	H18年度においては、江刺区内産直ラニーを開催し、都市住民の呼び入れを図ると共に農林畜産物の販売拡大を図りました。今後も農村交流施設整備等により、都市と農村の交流による農林畜産物の販売拡大、江刺型農業の発展と農村地域の活性化を図ります。	201,086 (18~22)	231
47	世界遺産登録保存の推進		衣川区	総合政策部企画調整課世界遺産登録推進室	20,000	平成20年度の登録のための推薦書をユネスコに提出することが出来ました。今後は史跡の公開に向けた発掘成果等を踏まえ計画の再検討を行っています。平成19年度に公有地化を進め、世界遺産登録に向けたコアゾーン候補地となった長者ヶ原廃寺跡の史跡整備を図り、前沢区の白鳥館遺跡とともに、より一層の旧市町村間の交流や連携が円滑に進むことを目指しながら、観光地として新市の発展を目指します。 平成18年度3,957千円 説明版設置2,309千円・推薦書作成1,648千円)	142,024 (18~21)	3,957

平成18年度相原市長マニフェスト(政策地区別編)実施状況の概要

平成19年3月現在

マニフェストの宣言内容						マニフェストに対する18年度事業実施状況及び今後の計画の概要		
政策	項目	事業内容	対象自治区	担当課	事業費(千円)	18年度事業実施状況及び今後の計画の概要	計画総事業費(計画年度)	18年度執行額(千円)
48	市民活動支援センターの整備	市民の利便性の高い中心市街地にある既存建物を再利用し、新市の市民活動の拠点となる施設として、市民活動支援センター整備事業を行います。27年度まで継続して実施します。	水沢区	総合政策部 企画調整課	300,000	NPO法人や市民活動団体の主体的な活動を支援する活動拠点施設(奥州市民活動支援センター)を整備、NPO法人いわてNPOネットに事業を委託し、市民活動の活性化を図りました。今後も事業継続します。	360,978 (18~27)	7,439
49	地区センターの整備	21年度までに、地域づくり活動の拠点となる地区センターの改築整備事業(2箇所)及び地区センター駐車場整備事業(1箇所)を行います。	江刺区	総合政策部 企画調整課	250,000	地域づくりの拠点となる地区センターの改築整備等を実施し、地区コミュニティの活性化を図ります。18年度は玉里地区センターの改築を行いました。19年度は愛宕地区センター駐車場を整備、21年度には伊手地区センターの改築を予定しています。	252,180 (18~21)	118,237
50	地区公民館の整備	18年度に地区公民館の整備に助成するコミュニティシンボルづくり補助事業を行います。	胆沢区	総合政策部 企画調整課	30,000	地域づくりの拠点となる地区振興会館の改築整備等を支援し、地区コミュニティの活性化を図りました。	10,800 (18)	10,800
				合計	11,420,000		13,568,418	1,382,302